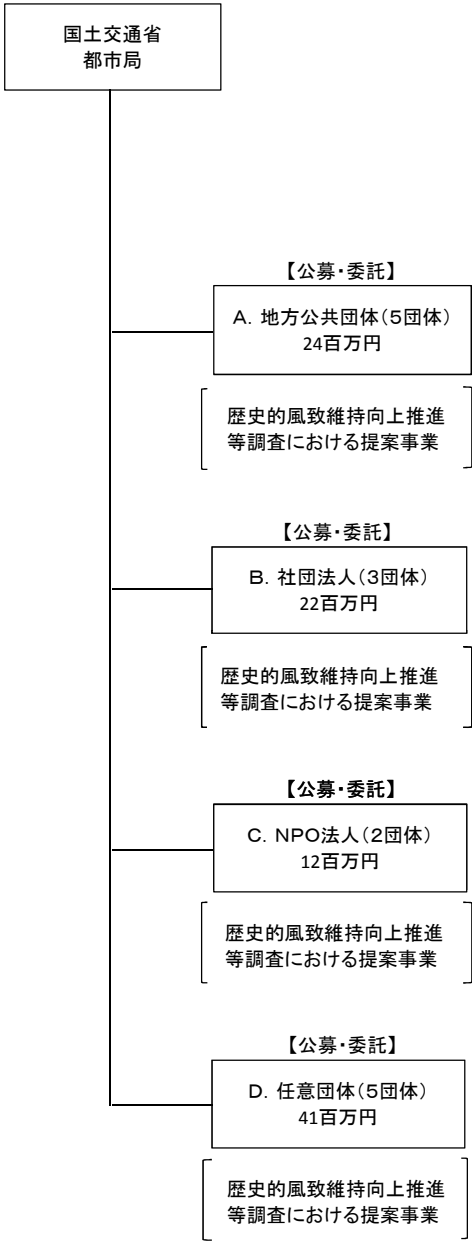


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	歴史的風致維持向上推進等調査		担当部局庁	都市局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H24/H26(予定)		担当課室	公園緑地・景観課 景観・歴史的文化的環境整備室		課長 舟引 敏明		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 21 景観に優れた国土・観光地づくりを推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計画、 通知等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)、景観法				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	町屋等の歴史的建造物の滅失を防ぎ、歴史的まち並みを保全・活用するため、地方都市の歴史的なまち並み形成において隘路となっている共通課題等に対応する調査により対策を実証し、歴史的風致の維持向上を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①民間資金の導入による町家等の歴史的建造物の修理・活用の促進、②広域的な歴史まちづくりの専門家組織の育成、③伝統工法と現代工法の組合せによる歴史的建造物保全システムの構築といった歴史的風致維持向上の推進に関する共通課題等について、先進的な取組提案を募集し、有識者によって構成される第三者委員会で選定の上、国と地方公共団体、民間等が連携のもと、モデル的な調査、実証事業を行い、全国への普及を促進する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算			103	77	91	
		補正予算			-			
		繰越し等			-			
	計				103	77	91	
	執行額				99			
執行率(%)				96.29%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	景観法に基づく景観重要建造物の指定件数		成果実績	団体	185	246	296	470
			達成度	%	39.4%	52.3%	63.0%	
	景観計画を策定した市区町村の数		成果実績	団体	267	315	364	550
			達成度	%	48.5%	57.3%	66.2%	
	歴史的風致の維持及び向上に取り組む市区町村の数		成果実績	団体	22	31	35	60
達成度			%	36.7%	51.7%	58.3%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	歴史的風致維持向上推進等調査の実施団体数		活動実績 (当初見込み)	団体			15	— ( 15 ) ( 14 )
単位当たりコスト	6.6百万円(実績額/実施団体数)		算出根拠	平成24年度の執行実績額(99百万円)を、平成24年度における調査実施団体数(15団体)で除したもの				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	歴史的風致維持向上推進等調査委託費	77	91	取組提案の応募状況(平成24年度:29件、平成25年度:35件)を踏まえ、解決すべき共通課題が依然として多く残されていると判断されることから増額要求することとした。				
	計	77	91					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的なまち並み形成の取組を推進することは広く国民のニーズがあり、国が取り組むべき事業である。</li> <li>・全国的に活用可能なノウハウの蓄積や枠組みの構築は国が行うべきであり、地方自治体・民間等に委ねることはできない。</li> <li>・景観法・歴史まちづくり法の目的規定の実現に資するものであり、優先度の高い事業である。</li> </ul>		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案を広く公募して選定しており、競争性が確保されている。</li> <li>・提案選定にあたっては、有識者によって構成される第三者委員会で選定を行っており、真に必要なものに限定されている。</li> </ul>		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度は、15団体が調査を実施し、見込みどおりの実績が上がっている。</li> <li>・成果物となる報告書については、全国に波及効果が及ぶようHPで広く公表している。</li> </ul>		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>平成24年度行政事業レビューの予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、引き続き、第三者委員会の評価を経るなど、支援対象の選定過程の透明性・競争性の確保が適切になされている。</p> <p>また、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)」に基づき国の認定を受けた歴史的風致維持向上計画に基づく取組が推進されるよう、計画認定済み、ないしは計画認定に向けて取り組んでいる地域の取組に資するものへの重点化が図られている。</p> <p>さらに、地域のニーズを把握し、国が主導的に直接行うべき調査で幅広い地域で活用されるものに集中して実施されている。</p>					
外部有識者の所見						
事業の必要性は理解できる。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経年的に一定の進捗は見ているが、施策のアウトカムの目標値と現在の達成状況になお開きがある状況も踏まえ、課題の設定等につき、十分な精査を行う。</li> </ul>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	<p>これまでの調査成果による課題の解決の効果等を精査し、より有効な成果が得られるよう適確に施策を実施する。</p>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年	新24-2020	平成24年	1015

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.南さつま市					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査委託費	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業の実施	9			
計		9	計		0
B.社団法人熊本県建築士会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査委託費	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業の実施	9			
計		9	計		0
C.特定非営利活動法人 しらかわ建築サポートセンター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査委託費	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業の実施	8			
計		8	計		0
D.貝塚寺内町と紀州街道のまちづくり協議会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査委託費	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業の実施	9			
計		9	計		0

支出先上位10者リスト

A.地方公共団体(5団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	南さつま市	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	9	随意契約	-
2	甘楽町	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	6	随意契約	-
3	金沢市	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	4	随意契約	-
4	京都市	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	3	随意契約	-
5	小田原市	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	2	随意契約	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

B.社団法人(3団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人熊本県建築士会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	9	随意契約	-
2	社団法人茨城県建築士会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	8	随意契約	-
3	公益社団法人静岡県建築士会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	5	随意契約	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

C.NPO法人(2団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人しらかわ建築サポートセンター	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	8	随意契約	-
2	特定非営利活動法人歴史文化研究会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	4	随意契約	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

D.任意団体(5団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	貝塚寺内町と紀州街道のまちづくり協議会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	9	随意契約	-
2	高島市美しい里の景観保全・活用協議会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	9	随意契約	-
3	大和・町家バンクネットワーク協議会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	8	随意契約	-
4	藤川地区景観まちづくりファンド推進協議体	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	8	随意契約	-
5	龍野地区まちづくり協議会	歴史的風致維持向上推進等調査における提案事業を実施	7	随意契約	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-